

Microsoft Fabric を使用してエンドツーエンドの分析を調べる

5 分

スケーラブルな分析は、複雑で断片化され、コストがかかる場合があります。Microsoft Fabric を使えば、さまざまなベンダーのさまざまなサービスを組み合わせることに時間を費やす必要はありません。代わりに、理解、設定、作成、管理が簡単な 1 つの製品を使用できます。Fabric は、統合ユーザー インターフェイスで、個人に合わせて最適化された体験とツールを提供します。

シンプルで共有されたユーザー エクスペリエンスに加えて、Fabric は、統合された "サービスとしてのソフトウェア" (SaaS) オファリングであり、すべてのデータが OneLake に 1 つのオープン形式で格納されます。OneLake には、プラットフォーム内のすべての分析エンジンからアクセスできます。Fabric は、スケーラビリティ、コスト効率、インターネット接続を使用したあらゆる場所からのアクセシビリティ、および Microsoft が提供する継続的な更新とメンテナンスを提供します。

OneLake について調べる

OneLake は、データ プロフェッショナルとビジネスがデータ プロジェクトで共同作業するための単一の統合環境を提供する、Fabric のレイク中心のアーキテクチャです。Fabric の OneLake アーキテクチャにより、データ チームのメンバー間のコラボレーションが促進され、異なるシステムやチーム間でデータを移動およびコピーする必要がなくなるため、時間を節約できます。OneCopy は OneLake の重要なコンポーネントであり、これを使用すると、データを移動または複製することなく、1 つのコピーからデータを読み取ることができます。

これは、データ用の OneDrive のようなものと考えてください。OneLake は、データを移動または複製することなく、異なるリージョンとクラウド間のストレージの場所を 1 つの論理レイクにまとめます。組織の OneDrive を使用するために Office アプリケーションを事前に接続する方法と同様に、Fabric のすべてのコンピューティング ワークロードが OneLake と連携するように事前構成されています。Fabric のデ

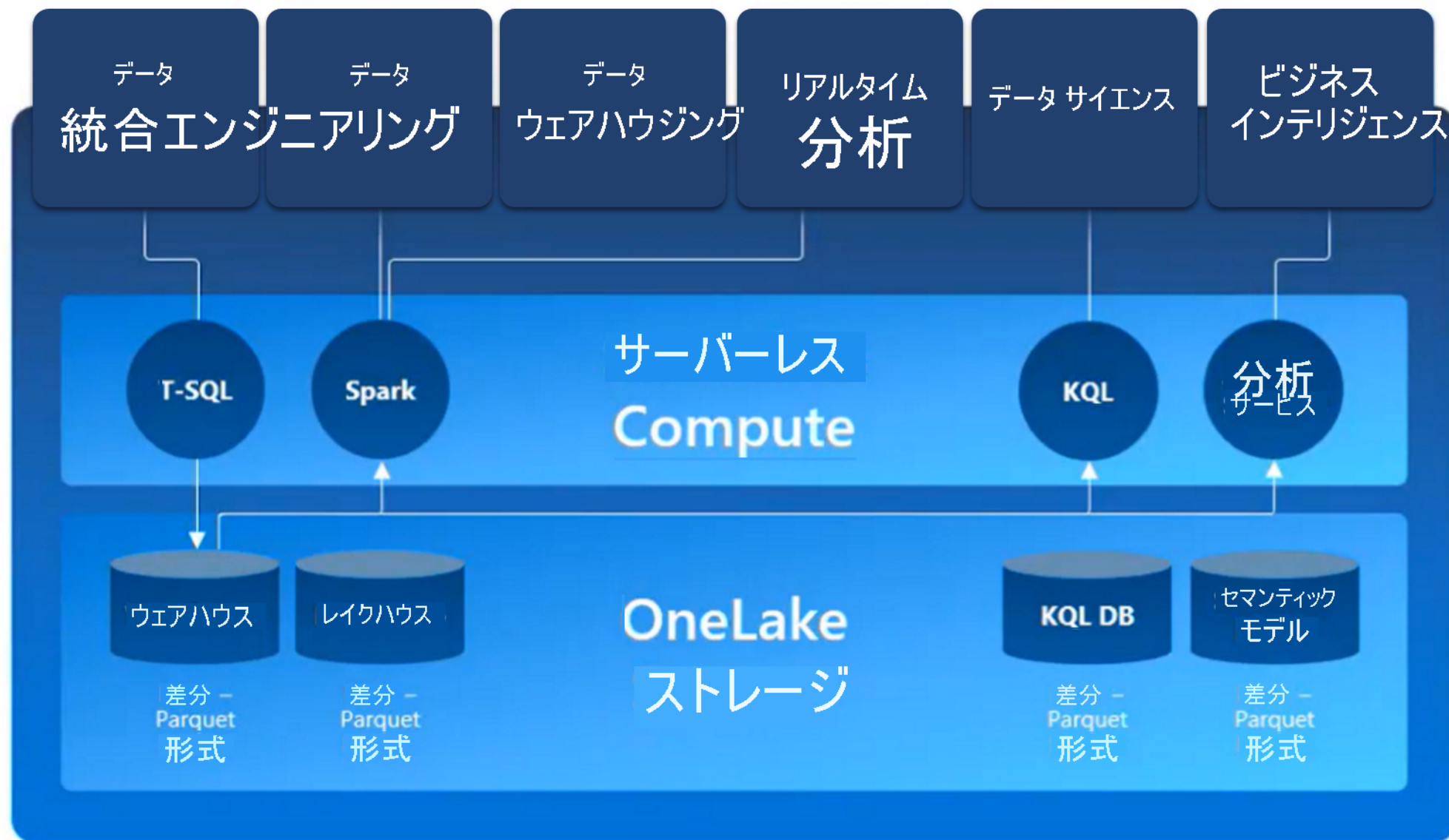
ータ ウェアハウス、Data Engineering (Lakehouse と Notebook)、データ統合 (パイプラインとデータフロー)、Real Time Analytics、Power BI はすべて、追加の構成を必要とせずに OneLake をネイティブ ストアとして使用します。



OneLake は、*Azure Data Lake Storage (ADLS)* 上に構築され、Delta、Parquet、CSV、JSON などの任意のファイル形式でデータを格納できます。

これは、Fabric のコンピューティング エンジン はすべて、OneLake にデータを自動的に格納するために使用できることを意味します。OneLake に格納されているデータは、移動またはコピーすることなく、すべてのコンピューティング エンジンから直接アクセスできます。表形式データの場合、Fabric の分析エンジンを使用すると、データが Delta Parquet 形式で書き込まれ、すべてのエンジンがシームレスに形式と相互作用します。

OneLake の重要な機能の 1 つは、他のファイルまたはストレージの場所を指す OneLake 内に埋め込まれた参照であるショートカットを作成する機能です。ショートカットを使用すると、コピーしなくても既存のクラウド データをすばやくソース化でき、Fabric エクスペリエンスにより同じソースからデータを派生させ、常に同期させることができます。



Fabric のエクスペリエンスを調べる

Fabric には、特定のタスクを実行し、シームレスに連携するように設計された分析エクスペリエンスのセットが用意されています。Fabric のエクスペリエンスは次のとおりです。

- **Synapse Data Engineering:** 大規模なデータ変換のための Spark プラットフォームを使用したデータ エンジニアリング。
- **Synapse Data Warehouse:** 業界をリードする SQL パフォーマンスとスケーリングを備えたデータ ウェアハウスで、データの使用をサポートします。
- **Synapse Data Science:** スケーラブルな環境でのモデル トレーニングと実行追跡のための Azure Machine Learning と Spark を使用したデータ サイエンス。
- **Synapse Real-Time Analytics:** 大量のデータをリアルタイムでクエリおよび分析するためのリアルタイム分析。
- **Data Factory:** データを移動および変換するため Power Query と Azure Data Factory のスケールを組み合わせたデータ統合。
- **Power BI:** データを意思決定に変換するためのビジネス インテリジェンス。

Fabric は、これらすべてのエクスペリエンスを 1 つのプラットフォームに統合して、包括的な Data Analytics ソリューションを提供します。

セキュリティとガバナンスを調べる

Fabric の OneLake は、一元的に管理され、コラボレーションのために開かれています。データは 1 か所でセキュリティで保護され、管理されますが、引き続き、組織全体にアクセスする必要があるユーザーは検出とアクセスが可能です。Fabric の管理は "管理センター" に一元化されています。

管理センターでは、グループとアクセス許可の管理、データ ソースとゲートウェイの構成、使用状況とパフォーマンスの監視を行うことができます。また、管理センターで Fabric 管理 API と SDK にアクセスすることもできます。これは、一般的なタスクを自動化し、Fabric を他のシステムと統合するために使用します。

ⓘ 注意

Fabric 管理の詳細については、**Microsoft Fabric 管理者の概要**に関するページを参照してください。

Fabric テナントはネイティブに Microsoft Purview 情報保護と統合されています。Fabric では、Microsoft Purview 情報保護の秘密度ラベルを使用して、インジェストからエクスポートまで、組織が機密データを分類して保護するのに役立ちます。

次のユニット: データ チームと Microsoft Fabric

続行 >